普及現地情報

発信年月日：平成 30 年(2018 年)　7 月 20 日
所　属　名：大津・南部農産普及課
番　　号：A18005
部 門 分 類：160（果樹）
発 信 者 名：村井

栗東もも生産組合　品質向上と産地拡大に向けて

栗東もも生産組合は平成 11 年に設立され、環境こだわり農産物の認証を受け、もも生産に取り組んでこられました。しかし、樹齢の進展や生産者の高齢化等に伴う産地活力の低下により、平成 27 年には、組合員数４戸、栽培面積 36a と、組合の維持も困難となり、10a あたりの販売量も 355kg と少ない状態でした。

この状況に対し、当課は当組合を対象として、平成 28～30 年の３か年計画で、収量・品質の向上と新規生産者の確保・栽培面積の拡大に取り組み、昨年度までに、新たに６名の生産者が誕生しました。

今年度は、摘蕾、摘果等の適期・適正作業の実践と、生育や病害虫の発生状況に応じた適期防除のため、４度の研修会を開催しました。また、新規栽培者については、生育に応じた樹冠拡大に向け現地指導を実施しています。

３月以降の高温による生育前進や、果樹カメムシ類注意報発表（滋賀県病害虫防除所、５月 22 日発表）等がありましたが、研修等を通じて情報提供し、適正な管理が実施されました。７月 11 日に開催した収穫直前研修会では、生産者より「今年の出来は上々だ」との声が聞かれ、果実を確認したところ、糖度が高く、果実肥大も良好で、販売価格を上げることも予定されています。

当課では、現地巡回により適期収穫を促すとともに、「産地が再び活性化し始めた」契機ととらえ、栗東市、JA 栗東市とも連携して、新規栽培者の確保に取り組んでいきます。

栗東もも生産組合
（産地 PR 用に新たに撮影）

着果状況

売場の様子